



リフォームのプランを提案します

1 「ハウス設計」はこのように提案します

「何をどのようにしたいのか」をお客様からよくお伺いしお客様の立場になってプランニングします。提案方法は既存の間取り図に赤ペンでリフォーム案を提示致します。さらに、リフォーム案が決定次第、A3の用紙1枚に図面化します。下図はそのプレゼンテーション用図面の一部です。



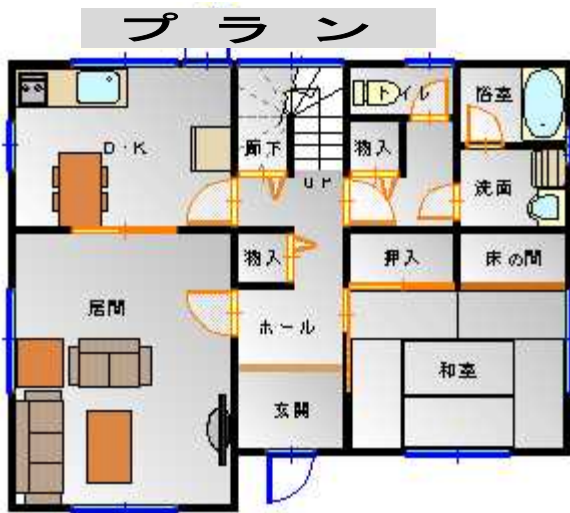
代表 梶元博文 (一級建築士)
〒 885-0051 都城市蔵原町 4-3
電話・FAX 0986-77-2147
e-mail info@house.9syu.net
U R L http://house.9syu.net

〇〇様邸リフォーム案

コンセプト ～家族が集い、広く使える家～

要望と設計方針

- ① DKが狭い。キッチンをも明るく広くしたい。
⇒ DKを居間とワンルームにすることで明るく風通しも良い広い空間にする。
- ② 水回りが狭い。将来、バリアフリーに対応できるようにしたい。
⇒ 車椅子にも対応できるように、浴室、洗面脱衣室、トイレを広くする。
- ③ 予算はなるべく少なくしたい。
⇒ 構造や外壁はなるべく現状のままにしてプランニングする。



Before



LDK 室内パース



浴室・洗面脱衣室室内パース

既存 DK + 居間をワンルームのLDKにする。対面キッチンにすることで広く使える。居間の既存ドアはスペースの有効利用のため片引き戸に変更。DKの既存ドアは外開きに変更。階段下を食品庫に活用。壁・天井・床は一部張り替え。

物入はコート掛けとLDの収納に変更。

トイレはストール(小便器)も併設。車椅子のまま入れるように広くして、引き戸にする。

浴室は介助ができるように1坪の広さにする。断熱性や工期を考慮しバスユニットにする。外壁の一部を改修。



After

洗面脱衣室は車椅子の入れやすいように1坪の広さを引き戸にして、外壁の一部を改修。

照明器具はLEDを交換し、中心にグリッドを付けると。

2 「ハウス設計」にリフォームプランを依頼するメリット

(1) 複数の施工業者に見積もりを依頼する場合、比較しやすい。

複数の施工業者にプランなしで見積もりを依頼すると、業者は自分でプランニングしてそのプランにもとづいて見積もりをします。そうすると、業者によってプランが異なりますので見積もりの比較が困難になります。同じプランで見積もりを依頼すれば比較しやすくなります。

(2) 自分のペースで発注できる。

リフォームをする際、業者任せになって自分の思っていることとずれてしまい、予算もオーバーしてしまいがちです。発注する際は、「何をどのようにしたいのか」など自分のプランをしっかりと持つべきです。弊社は、そのお手伝いをさせていただきます。

3 ご依頼から提案までの流れ及び料金について

(1) お問い合わせ

来社、電話、FAX、メール、問い合わせフォームからお気軽にどうぞ。

(2) 弊社からお客様へ申込書兼ヒアリングシートを送付

お客様のご希望に合わせて、FAX、メール、郵便等でお送りします。

(3) お申し込み

お客様から申込書兼ヒアリングシートと間取り図を来社、FAX、メール、郵便等でご返送ください。間取り図がない場合は、現場に赴き既存の間取りのスケッチをした後、間取り図を作成します。その場合は別途交通費（80円/km）と間取り図作成料（400円/坪）を承ります。

(4) リフォーム案作成

お客様から送られてきたヒアリングシートをもとに、既存の間取り図に赤ペンでリフォーム案の作成をします。設計方針などの説明書も添付致します。（料金：8,500円）

(5) リフォーム案の送付

来社いただくか、日本郵便の代金引換の発送になります。代金引換の手数料370円はお客様でご負担ください。お伺いする場合は別途交通費（80円/km）を承ります。

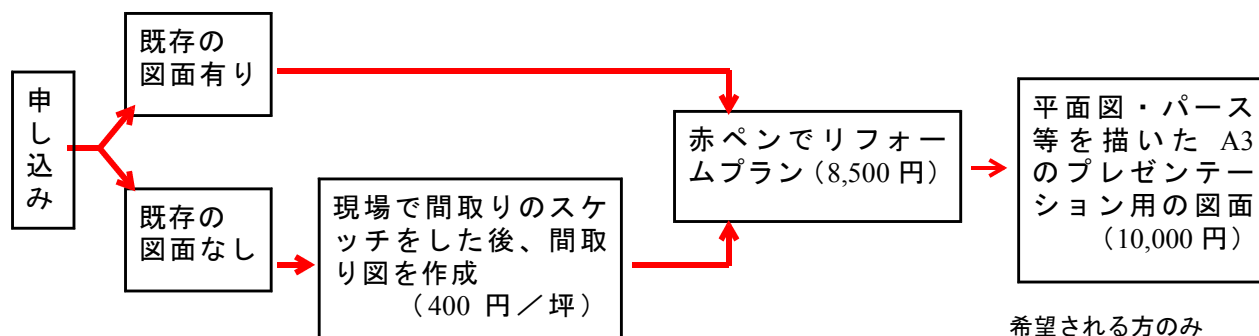
(6) リフォーム案受領後について

リフォーム案の修正につきましてはご遠慮なくお申し付けください。納得されるまで対応致します。

(7) プレゼンテーション用の図面を希望される方へ

リフォームプランが決定次第、図面の作成をします。（料金：10,000円）

図面完成後、日本郵便の代金引換でお送りします。代金引換の手数料370円はお客様でご負担ください。お伺いする場合は、別途交通費（80円/km）を承ります。



※1 リフォームの規模は水回りや間取りの変更を想定していますが、規模が小さかったり大きかったりする場合はご相談致します。

※2 平面図等の図面やパース、模型等が必要な方はご相談ください。